

### 最近の県内景況

## 回復のペースが鈍化しつつある

### 概況

**国内景気**はこのところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。県内景況をみると、個人消費は横ばいで留まっており「回復のペースが鈍化しつつある」と判断を引き下げた。物価、賃上げ、定額減税の影響にともなう個人消費の変化に注視が必要である。

**生産** 3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、99.8(前月比2.4%低下)と前月を下回った。

**個人消費(小売商況・自動車)** 5月の小売商況は、新型コロナウイルス5類移行に伴う人流回復の反動や周辺イベントの増加による客数の減少、天候による影響から、全体の売上げは前年比横ばいで推移した。家電は、エアコンの減少などにより、売上げは前年を下回った。自動車販売は、一部メーカーの影響で登録台数(含む軽)は前年比8.2%減の1,523台となった。

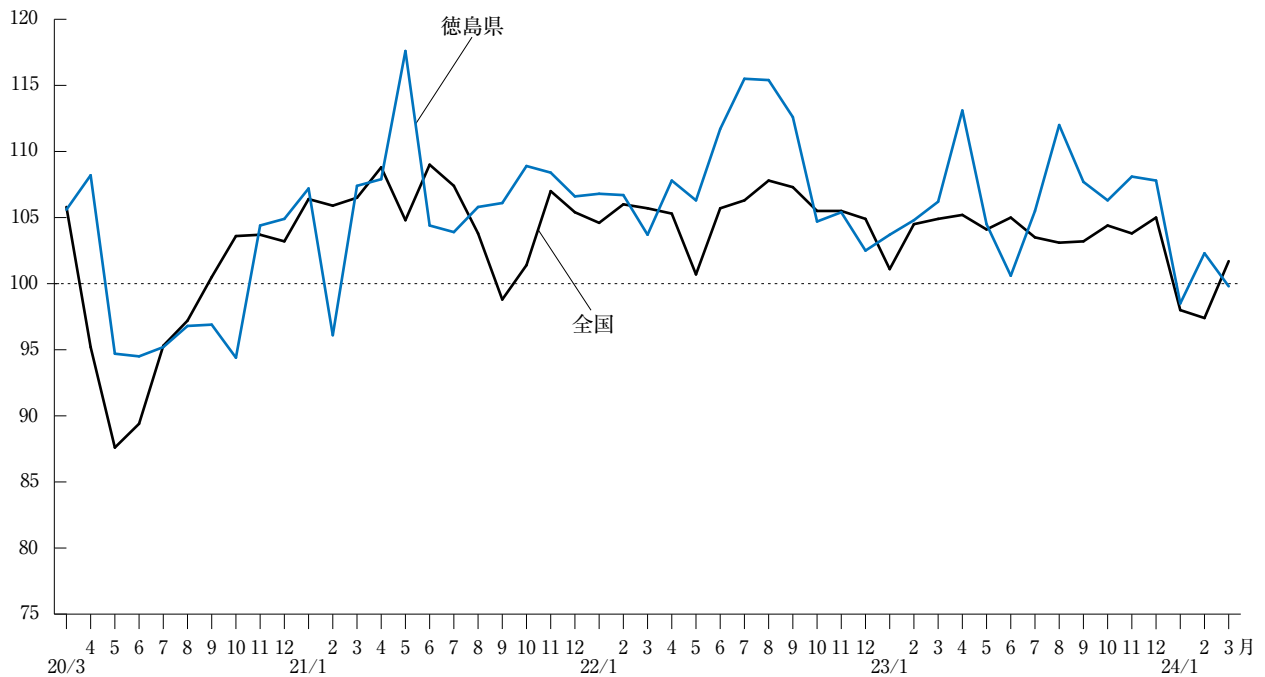
**旅行・宿泊** 5月の国内旅行は、テーマパークや遠方への比較的高額な旅行を中心に取扱いがあり、コロナ禍前と同程度にて推移した。海外旅行はハネムーンや海外挙式に加えレジャーによる需要が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回って推移した。宿泊は、GW後半の利用状況が「マチ★アソビ」の中止によって例年を下回ったが、コンベンションによる利用は好調で、全体としてコロナ禍前の水準を維持した。

**住宅投資** 4月の新設住宅着工戸数(総戸数)は、前年比18.3%増の233戸となった。(2024年1～4月の総戸数累計は、前年同期比3.2%減の826戸となった。)

**公共工事** 5月の請負件数は前年比3.7%減、請負金額は同14.7%増となった。(2024年4～5月の請負金額累計は、前年同期比5.5%増の361億45百万円となった。)

**雇用情勢** 4月の有効求人倍率(季節調整済)は、1.17倍で前月比0.04ポイント低下した。

### 鉱工業生産指数（徳島県、全国）



(2020年 = 100 季節調整済指数)

### 徳島県（3月）

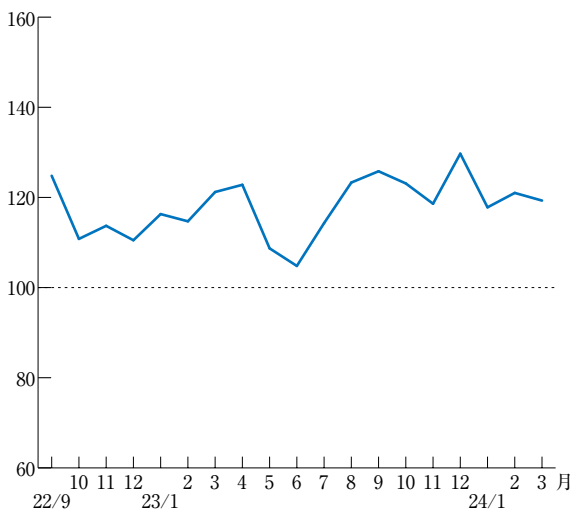
徳島県の3月（速報値）の鉱工業生産指数は、99.8（季節調整済）で前月比2.4%低下、原指数は107.9で前年比6.0%低下となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち4業種で、パルプ・紙・紙加工品（25.4%）、はん用・生産用・業務用機械（12.0%）など。一方、低下した業種は、鉄鋼（51.0%）、金属製品（29.4%）、電気機械（4.9%）、化学（1.4%）など。

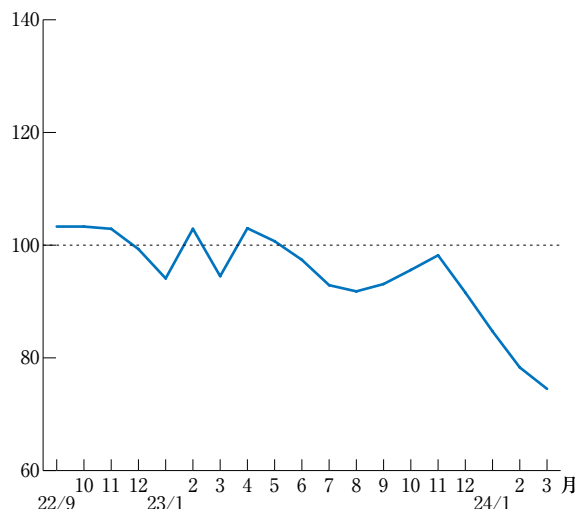
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち1業種で、はん用・生産用・業務用機械（34.9%）。一方、低下した業種は、鉄鋼（48.8%）、金属製品（27.6%）、電気機械（21.2%）、化学（1.6%）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2020年=100 季節調整済指数)

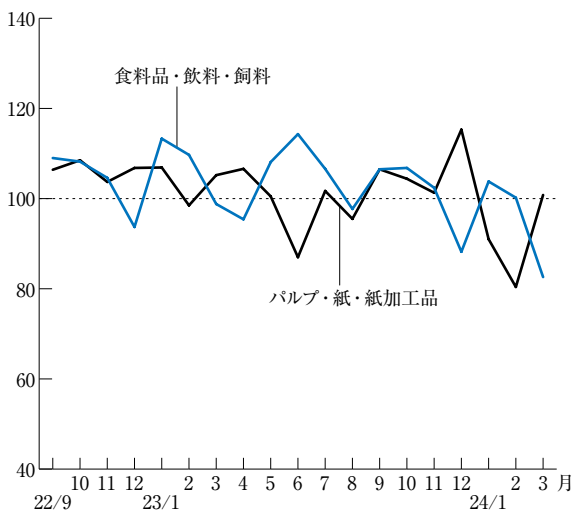
化学 (4,332.7)



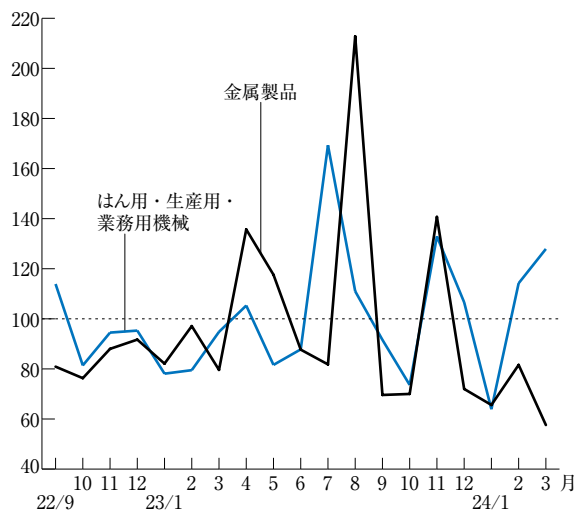
電気機械 (2,153.6)



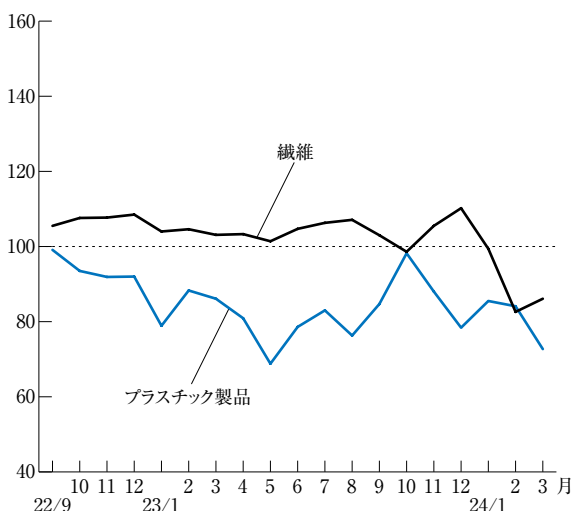
食料品・飲料・飼料 (620.1)  
パルプ・紙・紙加工品 (577.7)



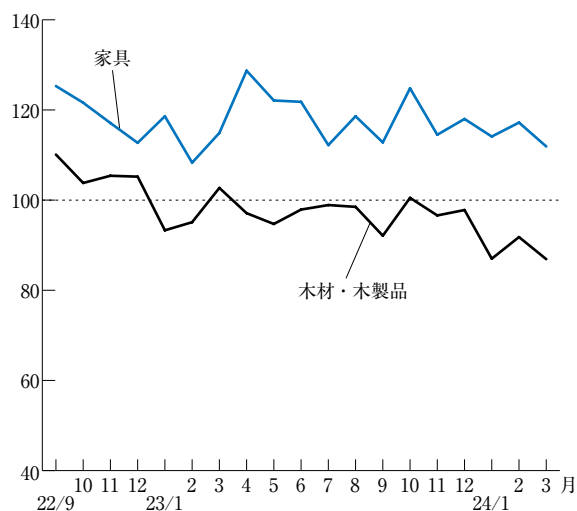
はん用・生産用・業務用機械 (473.5)  
金属製品 (395.7)



プラスチック製品 (346.7)、繊維 (65.6)

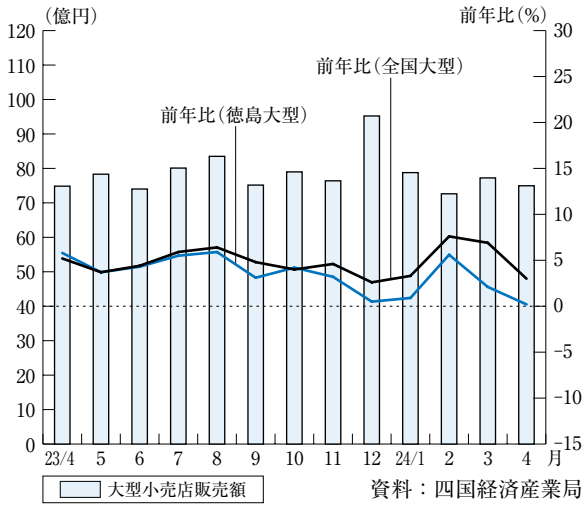


木材・木製品 (172.1)、家具 (197.4)



資料：徳島県統計課

大型小売店・専門量販店販売額



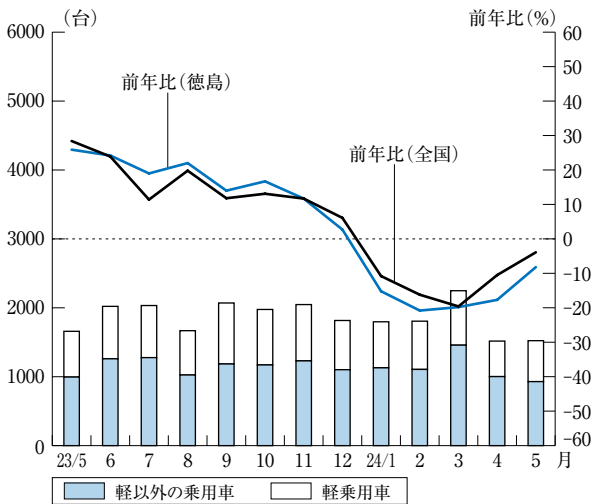
5月の小売商況は、新型コロナウイルス5類移行に伴う人流回復の反動や周辺イベントの増加による客数の減少、天候による影響から、全体の売上げは前年比横ばいで推移した。

品目別にみると、衣料品は気温が低めに推移し夏物衣料や肌着の動きに弱さがみられた。身の回り品・雑貨は化粧品、UV関連商品、サングラスが増加した一方、ランドセルが低調だった。サービス関連の需要は堅調だった。飲食店は昼を中心に利用された。家電は洗濯機が堅調であったものの、エアコン、冷蔵庫、テレビが減少するなど、総じて前年を下回った。食料品は天候不順による野菜価格の高騰や豚肉の輸入

価格上昇で、高値の状態が続いた。野菜や精肉を中心にメリハリ消費が続く中、売上げは前年を上回った。

6月については、気温の上昇や一部テナントの周年セールで衣料品や季節商材が動き出しており、売行きは前月をやや上回って推移している。

自動車販売



5月の自動車販売は、一部メーカーの影響で登録台数(含む軽)は前年比8.2%減の1,523台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は602台で前年比4.9%減、中小型車・大衆車は327台で同9.7%減となり、登録車合計は929台で同6.6%減となった。また、軽自動車は594台で同10.5%減であった。

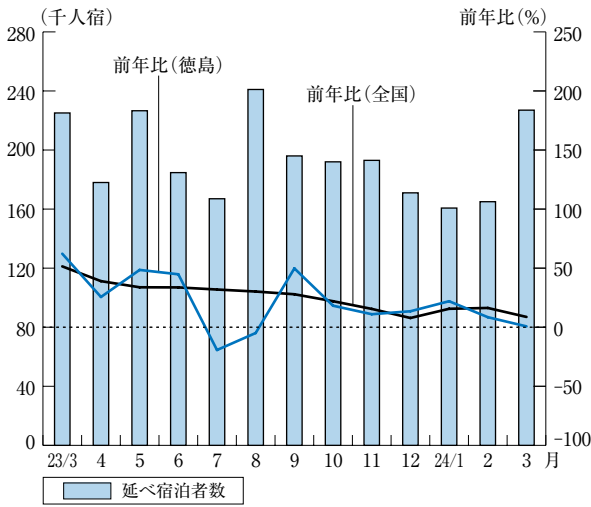
(2024年1～5月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比16.9%減の8,891台となった。)

旅行業

5月の旅行需要をみると、国内旅行はテーマパークや遠方への比較的高額な旅行を中心に取扱いがあり、コロナ禍前と同程度にて推移した。海外旅行はハネムーンや海外挙式に加えレジャーによる需要が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回って推移した。国内・海外ともに旅行単価が上昇している。

6月以降については、国内旅行はテーマパーク、北海道、東北方面への旅行予約が増加している。海外旅行は旅行単価の高騰や航空座席の制約がある中でもレジャー目的の旅行需要の回復が続いている。

ホテル・旅館



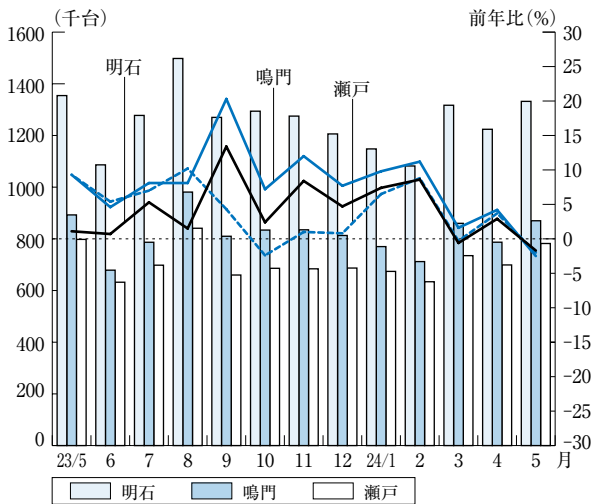
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

5月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、GW後半の利用状況が「マチ★アソビ」の中止によって例年を下回ったほか、GW以降も観光需要が鈍い状態が続いた。一方、コンベンションによる利用は好調で、全体としてコロナ禍前の水準を維持した。宴会・飲食部門は、宿泊者による利用が好調に推移しており、宴会件数も回復傾向にある。

6月は、ビジネス、観光ともに動きが鈍いが、インバウンドはアジア圏からの来県を中心に堅調に推移しており、全体としてはコロナ禍前の水準を維持している。

宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、3月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は227千人泊で、前年比0.7%増(全国平均は同8.7%増)となった。

本州四国連絡道路交通量

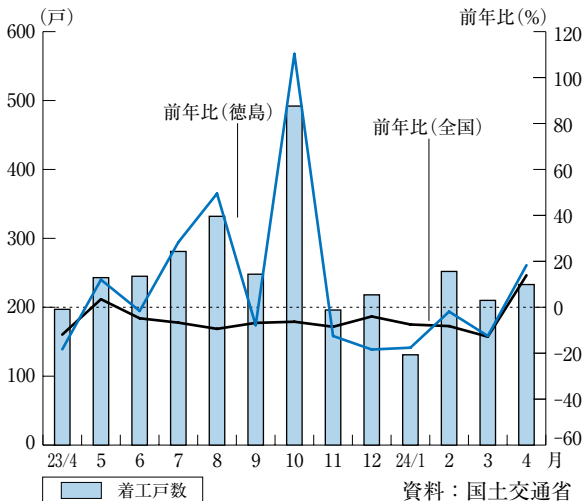


資料：本州四国連絡高速道路

5月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比1.7%減、大鳴門橋は同2.5%減、瀬戸大橋は同2.0%減となった。

(2024年4月～5月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比0.4%増、0.6%増、0.6%増となった。)

住宅投資



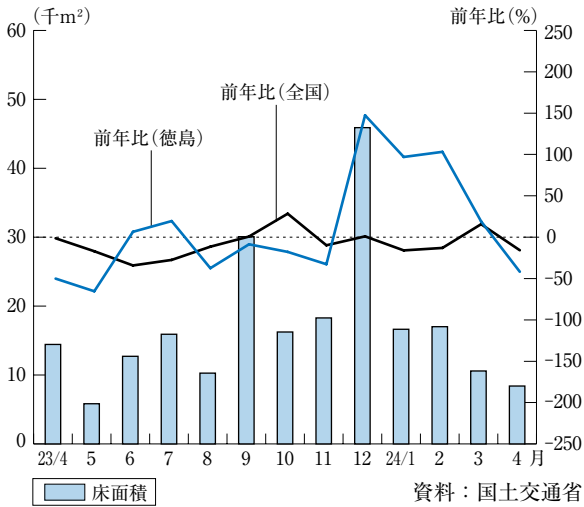
資料：国土交通省

4月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比18.3%増の233戸となった。

利用関係別では、持家は前年比21.0%減の109戸、貸家は同188.2%増の98戸、分譲は同9.5%増の23戸であった。総床面積は21,515㎡で、同7.4%増加した。

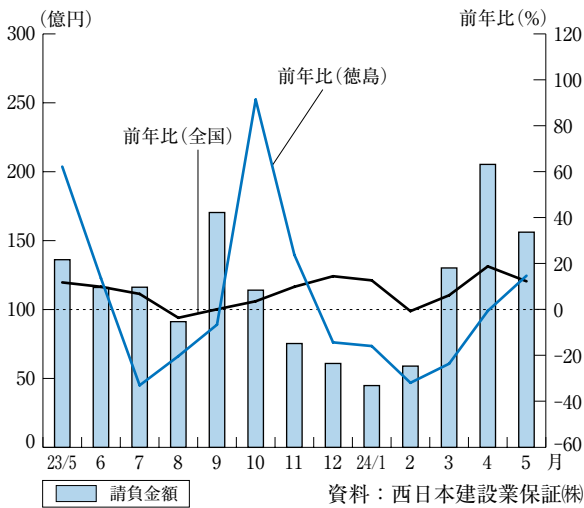
(2024年1～4月の総戸数累計は、前年同期比3.2%減の826戸となった。)

非居住用建築着工床面積



4月の非居住用建築着工床面積（店舗、工場等）は、前年比41.8%減の8,400㎡で、工事費予定額は同28.3%減の24億65百万円となった。

公共工事

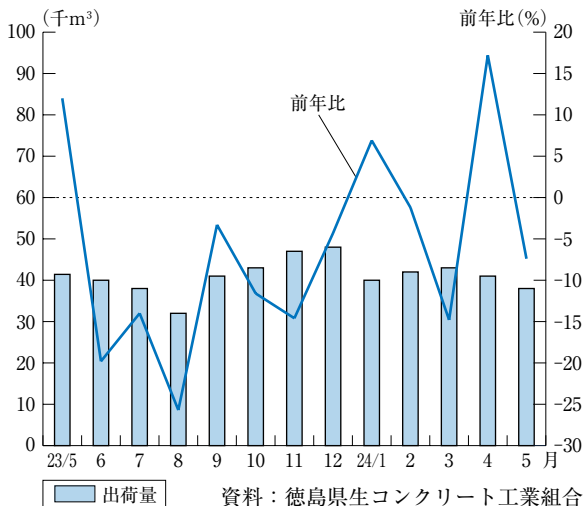


5月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比3.7%減の237件、請負金額は同14.7%増の156億14百万円となった。

発注者別にみると、「市町村」は49億28百万円で同11.7%減、「国」は46億72百万円で同10.1%増、「県」は33億92百万円で前年比34.7%増、「独立行政法人等」は10億86百万円で同146.3%増となった。

(2024年4～5月の請負金額累計は、前年同期比5.5%増の361億45百万円となった。)

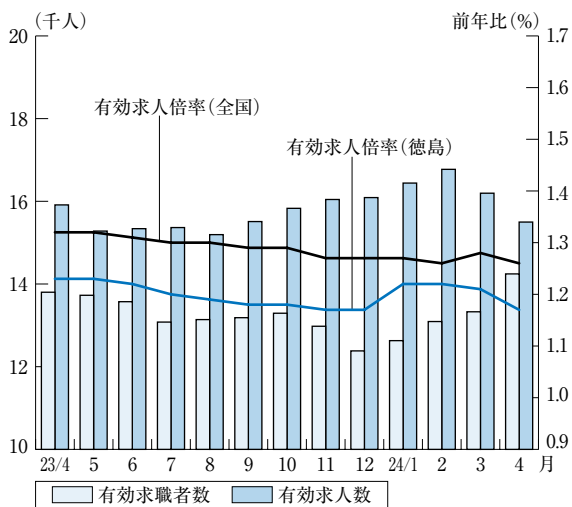
生コン出荷量



5月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は38千立方メートル、前年比7.4%減となった。

民需は5千立方メートルで前年比61.5%減、官公需は33千立方メートルで同20.2%増となった。

### 雇用関連 (求人)



資料：徳島労働局

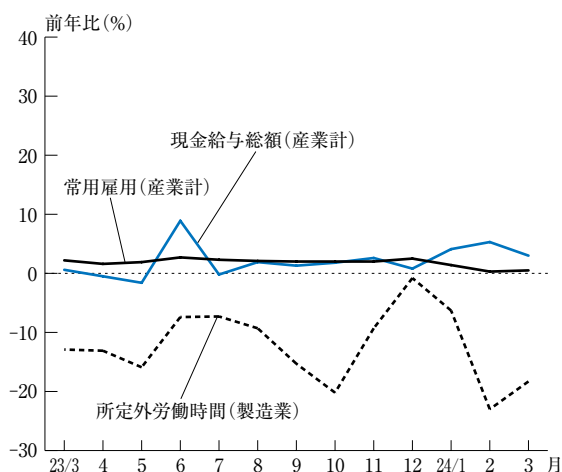
4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.17倍で前月比0.04ポイント低下。原数値は、1.09倍で前年比0.06ポイント低下。有効求人数は15,498人で前年比2.6%減少、有効求職者数は14,244人で同3.3%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,397人で前年比0.1%減少、パートの新規求人は2,150人で同3.1%増加した。

内訳をみると、サービス業、教育・学習支援事業、医療・福祉などで増加し、生活関連サービス業、娯楽業、製造業、建設業などで減少した。

なお、4月の雇用保険受給者実人員数は前年比1.72%減(2ヵ月連続)となった。

### 雇用関連 (勤労統計)

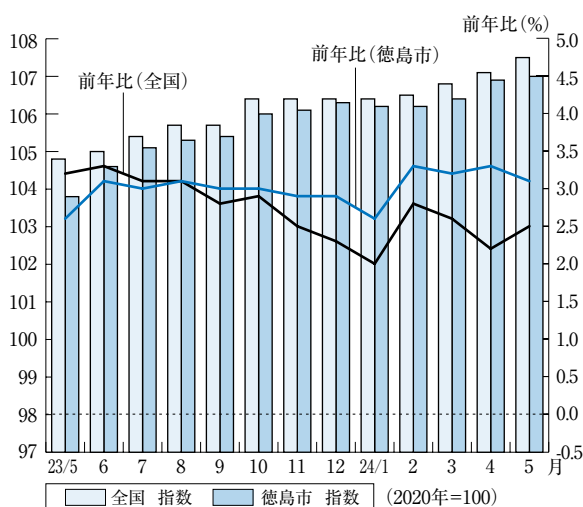


資料：徳島県統計課

3月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は103.3で前年比0.5%上昇、現金給与総額指数(産業計)は89.9で同3.0%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は94.5で同18.3%低下となった。

(指数：2020年=100)

### 消費者物価指数 (徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

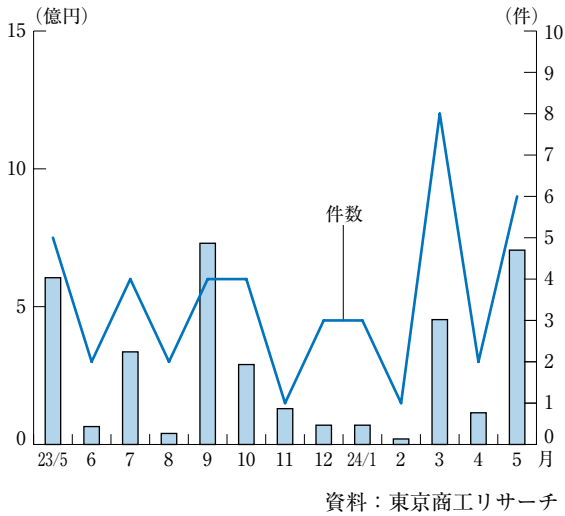
資料：総務省

5月の消費者物価指数は、107.5で前年比3.3%上昇(前月比0.2%上昇)、生鮮食品を除く総合は107.0で同3.1%上昇(同0.1%上昇)であった。

費目別にみると、前年比上昇した科目費目は、光熱・水道(11.2%)、食料(5.3%)、被服及び履物(3.7%)など。一方、低下した費目は家具・家事用品(△2.4%)、教育(△0.6%)。

(指数：2020年=100)

企業倒産

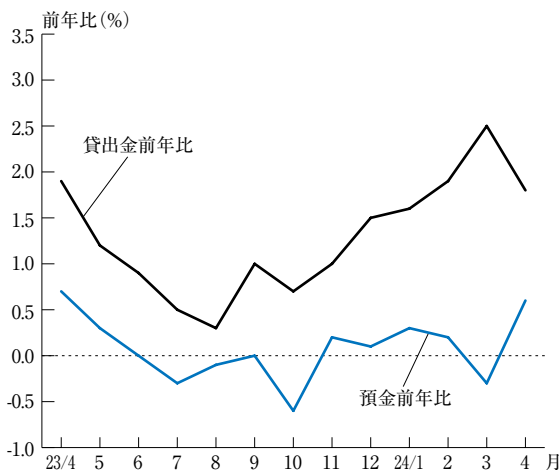


5月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、6件で負債総額は7億5百万円であった。業種別では、建設業・サービス業他が各2件、農・林・漁・鉱業、製造業が各1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で、負債総額は3億68百万円であった。

（2024年1～5月の負債総額累計（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）は、前年同期比15.6%減の13億63百万円、負債件数累計は3件増の20件となった。）

金融



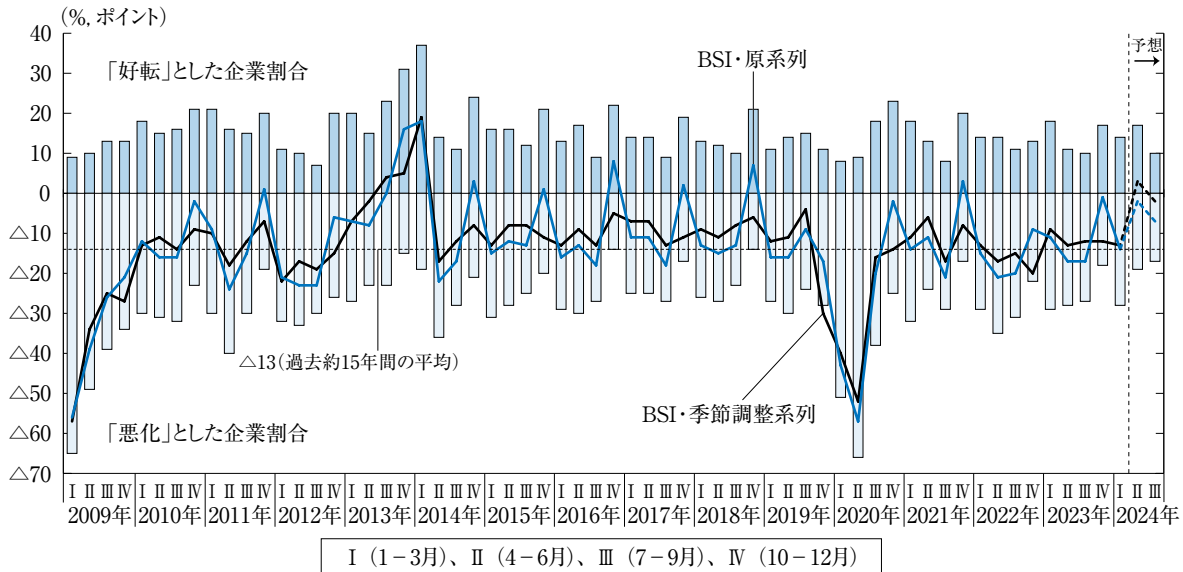
4月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比1.8%増となり、106ヵ月連続で前年を上回った。（2月末の貸出約定平均金利1.035%→3月末1.040%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比0.6%増となった。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。資料：日本銀行



業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)

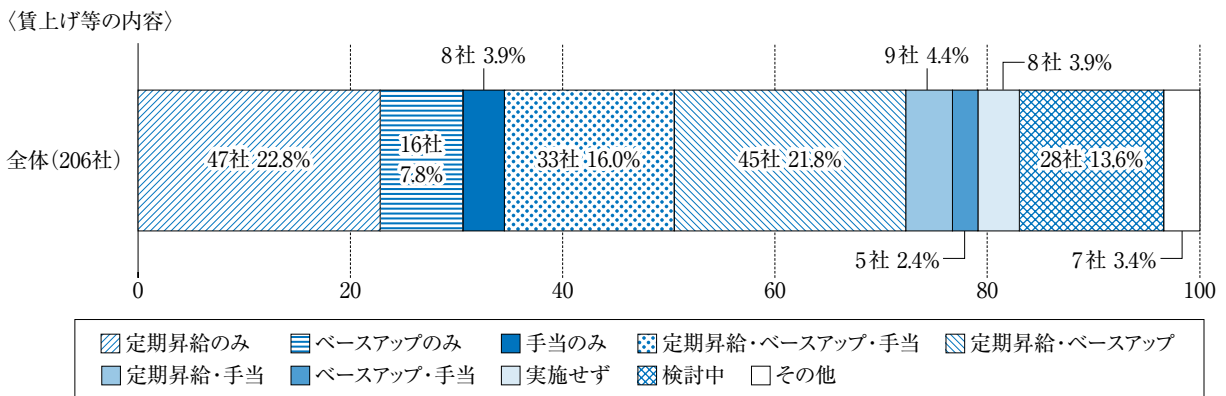


県内企業(全産業)の業況判断 BSI (季節調整済)について、2024年 1～3 期は2023年10～12月期に比べてほぼ横ばい(2023年IV期→2024年I期：△12→△13)となった。なお、前回調査時の予想(△10)より悪化した。業種別では、製造業(同：△10→△19)は悪化し、非製造業(同：△13→△10)は改善。売上げ BSI (同：2→3)、収益 BSI (同：△8→△9)ともほぼ横ばいとなった。先行き2024年II期予想は3へ改善し、続くIII期予想は△2へ悪化する見通し。

※ BSI (Business Survey Index)…業況が「好転(増加)」と回答した企業割合から「悪化(減少)」と回答した企業割合を引いた数値。  
 ※153回調査から対象企業を拡充しており、152回調査以前とは母数が異なるため比較には注意が必要。

県内企業賃上げ動向 (同)

ベースアップを実施する企業の比率は48.1% (前年同調査比+6.3ポイント) とやや上昇



今回の調査では、ベースアップを実施する企業の比率はやや上昇した。もっとも、財務省の賃上げ全国調査(4月22日公表)における中堅・中小企業での実施比率は63.1%であり、徳島県が全国を下回っている。

(詳細は弊所ホームページの2024年4月「県内企業の賃上げ等に関する調査結果」参照)  
 ※調査期間：2024年3月1日～4月1日 対象企業：408社、回答企業：233社、回答率：57.1%

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2020年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10000	前年比	wt.395.7	前年比	wt.473.5	前年比	wt.2153.6	前年比	wt.4332.7	前年比	wt.346.7	前年比	wt.577.7	前年比
		%		%		%		%		%		%		%
2020年	100.0	△ 6.2	100.0	△ 21.9	100.0	△ 23.6	100.0	△ 8.0	100.0	2.1	100.0	△ 16.5	100.0	△ 16.6
2021年	106.7	6.7	81.1	△ 18.9	111.3	11.3	114.8	14.8	106.6	6.6	107.6	7.6	102.3	2.3
2022年	108.1	1.3	101.0	24.5	102.3	△ 8.1	105.8	△ 7.8	113.1	6.1	96.0	△ 10.8	106.4	4.0
2023年														
2023.2	104.8	△ 1.4	97.1	26.1	79.5	△ 43.3	102.9	△ 11.4	114.7	12.9	88.3	△ 3.9	98.5	△ 8.3
3	106.2	2.4	79.6	△ 42.2	94.8	31.0	94.5	△ 15.4	121.2	19.7	86.1	△ 6.0	105.2	△ 1.4
4	113.1	4.6	135.7	30.5	105.3	△ 7.8	103.0	△ 8.5	122.8	15.8	80.9	△ 13.1	106.6	△ 4.8
5	104.5	△ 0.9	117.6	20.0	81.6	△ 20.8	100.7	△ 0.2	108.7	1.1	68.8	△ 32.6	100.5	△ 4.8
6	100.6	△ 9.9	87.7	△ 16.8	87.8	△ 16.8	97.4	△ 5.3	104.8	△ 12.7	78.6	△ 22.2	87.0	△ 10.2
7	105.5	△ 8.7	81.8	△ 49.0	169.3	64.6	92.9	△ 7.1	114.3	△ 10.6	83.0	△ 18.2	101.7	△ 7.0
8	112.0	△ 3.0	212.8	128.0	111.0	△ 2.5	91.8	△ 10.5	123.3	△ 3.3	76.3	△ 26.9	95.5	△ 12.2
9	107.7	△ 4.7	69.6	△ 9.5	91.6	△ 25.9	93.1	△ 11.1	125.8	1.4	84.7	△ 16.1	106.5	△ 1.9
10	106.3	2.3	70.0	△ 15.8	73.6	△ 6.0	95.6	△ 5.7	123.1	11.7	98.2	6.6	104.4	△ 1.5
11	108.1	2.6	140.7	59.9	132.9	40.6	98.2	△ 4.5	118.6	4.3	88.0	△ 4.2	101.3	△ 2.4
12	107.8	4.3	72.0	△ 14.5	106.6	7.6	91.6	△ 9.5	129.7	16.8	78.4	△ 16.0	115.3	5.5
2024.1	98.5	△ 4.9	65.6	△ 20.2	63.9	△ 18.2	84.7	△ 10.0	117.8	1.3	85.5	8.3	91.0	△ 14.9
2	102.3	△ 2.3	81.6	△ 16.0	114.2	43.6	78.3	△ 23.9	121.0	5.5	84.1	△ 4.7	80.4	△ 18.3
3	99.8	△ 6.0	57.6	△ 27.6	127.9	34.9	74.5	△ 21.2	119.3	△ 1.6	72.7	△ 15.5	100.8	△ 4.2
4														
5														
資料出所	徳島県統計課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						推計人口 (徳島県)		百貨店・スーパー販売額		専門量販店		コンビニエンスストア
	繊維		食品・飲料・飼料		木材・木製品		千人	人	百万円	%	ドラッグストア	ホームセンター	%
	wt.65.6	前年比	wt.620.1	前年比	wt.172.1	前年比					前年比	前年比	
		%		%		%							
2020年	100.0	△ 10.1	100.0	△ 5.1	100.0	△ 13.3	718.1	△ 7,436	91,660	△ 0.7	6.8	11.8	△ 5.6
2021年	101.6	1.6	101.2	1.2	104.0	4.0	709.8	△ 8,350	86,659	△ 7.5	△ 0.7	△ 1.7	1.0
2022年	103.2	1.6	105.6	4.3	107.3	3.2	702.0	△ 7,824	90,124	4.0	5.8	0.6	2.6
2023年							693.1	△ 8,878	93,914	4.2	10.8	1.3	3.1
2023.2	104.6	△ 0.6	109.7	△ 3.3	95.1	△ 12.7	700.9	△ 1,018	6,881	4.9	6.0	3.2	5.1
3	103.1	2.5	98.8	△ 10.3	102.7	△ 5.5	700.2	△ 759	7,565	4.6	9.7	1.4	5.9
4	103.3	3.6	95.4	△ 5.6	97.1	△ 12.8	697.7	△ 2,452	7,485	5.8	10.8	5.8	5.1
5	101.4	△ 0.9	108.1	11.9	94.7	△ 11.4	697.6	△ 164	7,832	3.7	11.2	0.8	5.1
6	104.7	8.6	114.3	11.1	97.9	△ 11.8	697.0	△ 592	7,402	4.3	12.1	△ 0.2	1.7
7	106.3	5.2	106.6	2.3	98.9	△ 7.7	696.6	△ 424	8,010	5.5	15.2	6.2	2.3
8	107.1	3.4	97.7	△ 10.8	98.5	△ 6.5	696.1	△ 492	8,350	5.9	8.0	△ 1.3	2.5
9	103.0	△ 3.0	106.5	△ 2.7	92.1	△ 16.4	695.5	△ 611	7,516	3.1	13.3	2.0	4.3
10	98.6	△ 7.0	106.8	0.7	100.5	△ 1.7	694.8	△ 609	7,899	4.2	13.8	△ 2.2	1.7
11	105.5	△ 2.1	102.4	△ 2.2	96.6	△ 8.3	694.4	△ 472	7,640	3.2	13.8	2.8	1.4
12	110.2	0.1	88.2	△ 7.7	97.8	△ 8.4	693.7	△ 630	9,522	0.5	9.3	△ 2.3	0.3
2024.1	99.4	△ 4.4	103.8	△ 8.3	87.0	△ 6.7	693.1	△ 655	7,878	0.9	8.5	△ 0.6	0.8
2	82.6	△ 21.0	100.2	△ 8.7	91.8	△ 3.4	692.1	△ 956	7,263	5.6	12.6	1.9	3.7
3	86.1	△ 16.4	82.6	△ 16.3	86.9	△ 15.4	691.1	△ 1,056	7,724	2.1	8.8	0.5	△ 0.9
4							688.4	△ 2,699	7,496	0.2	5.0	△ 3.7	△ 1.1
5							688.3	△ 30					
資料出所	徳島県統計課						四国経済産業局						

(注) 推計人口は、年次は各年1月1日、月次は各月1日時点の数値。

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				総面積	公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家		件数	金額 百万円	前年比 %
					総戸数	前年比	前年比	前年比				
	戸	%	%	%	m <sup>2</sup>	件	百万円	%				
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2022年	11,916	△ 9.9	8,456	△ 10.1	2,718	△ 10.7	△ 9.9	△ 23.2	276,130	3,507	132,768	△ 3.2
2023年	14,634	22.8	9,701	14.7	3,108	14.3	△ 5.6	64.7	278,671	3,411	132,104	△ 0.5
2023. 2	1,301	35.5	979	33.2	257	18.4	4.1	30.8	22,426	230	8,660	94.8
3	1,761	23.4	1,043	9.7	240	19.4	△ 2.1	29.2	24,582	229	17,032	16.7
4	1,107	24.8	736	9.5	197	△ 18.3	△ 9.8	△ 41.4	20,026	394	20,651	22.2
5	995	30.2	664	19.9	243	12.0	△ 6.6	120.6	22,366	246	13,616	62.2
6	1,260	38.0	761	6.6	245	△ 1.6	2.5	△ 3.2	23,783	296	11,600	13.6
7	1,277	28.3	756	5.9	281	28.3	4.4	187.5	24,274	293	11,620	△ 33.0
8	1,025	24.2	643	18.6	332	49.5	0.7	54.0	27,435	307	9,121	△ 20.3
9	1,185	7.6	885	23.8	248	△ 7.8	△ 12.5	0.0	21,324	487	17,074	△ 6.6
10	1,171	20.3	805	11.8	492	110.3	△ 10.2	385.7	34,978	338	11,406	91.4
11	1,230	18.4	817	2.9	196	△ 12.5	△ 32.3	81.1	17,522	286	7,534	23.8
12	1,102	5.3	714	△ 1.1	218	△ 18.4	△ 2.1	17.0	24,000	231	6,087	△ 14.3
2024. 1	1,129	△ 7.5	668	△ 25.6	131	△ 17.6	△ 16.9	△ 26.3	13,538	147	4,483	△ 15.9
2	1,106	△ 15.0	700	△ 28.5	252	△ 1.9	△ 3.1	7.8	19,005	146	5,895	△ 31.9
3	1,458	△ 17.2	790	△ 24.3	210	△ 12.5	△ 22.0	138.7	18,657	240	13,017	△ 23.6
4	1,002	△ 9.5	515	△ 30.0	233	18.3	△ 21.0	188.2	21,515	437	20,531	△ 0.6
5	929	△ 6.6	594	△ 10.5						237	15,614	14.7
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省				西日本建設保証(株)			

(注) 公共工事保証は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		小売物価 ガソリン(徳島市)		雇用市場					
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	価格 (円/L)	前年比 %	有効求職者数		有効求人人数		有効求人倍率	
							人	%	人	%	倍	ポイント
	2020年=100	%	円	%	(円/L)	%	人	%	人	%	倍	ポイント
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	128.0	△ 9.9	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0	149.0	16.4	12,614	△ 0.6	15,501	10.2	1.23	0.12
2022年	101.8	1.8	308,936	△ 10.9	168.0	12.8	12,966	2.8	16,343	5.4	1.26	0.03
2023年	104.6	2.8	322,417	4.4	168.0	0.0	13,184	1.7	15,831	△ 3.1	1.20	△ 0.06
2023. 2	102.8	2.4	450,337	69.9	160.0	△ 3.6	12,808	3.2	16,495	△ 1.6	1.22	△ 0.06
3	103.1	2.2	293,097	△ 25.4	160.0	△ 5.9	13,559	3.2	16,599	△ 2.2	1.21	△ 0.07
4	103.4	2.3	305,368	△ 10.1	167.0	△ 1.8	13,801	0.9	15,913	△ 0.8	1.23	△ 0.02
5	103.8	2.6	376,928	6.3	162.0	△ 3.0	13,727	0.1	15,280	△ 3.4	1.23	△ 0.04
6	104.6	3.1	257,666	△ 6.5	165.0	△ 2.9	13,572	△ 0.4	15,338	△ 1.0	1.22	△ 0.01
7	105.1	3.0	270,689	3.6	169.0	△ 3.4	13,079	0.6	15,365	△ 6.1	1.20	△ 0.09
8	105.3	3.1	302,308	16.1	181.0	6.5	13,139	1.3	15,194	△ 6.0	1.19	△ 0.09
9	105.4	3.0	396,216	39.5	180.0	5.3	13,185	2.2	15,510	△ 5.7	1.18	△ 0.09
10	106.0	3.0	319,431	16.8	173.0	3.0	13,293	5.3	15,830	△ 3.3	1.18	△ 0.11
11	106.1	2.9	269,277	△ 16.4	169.0	3.0	12,978	4.5	16,044	△ 5.3	1.17	△ 0.13
12	106.3	2.9	300,769	△ 20.7	171.0	6.2	12,382	4.4	16,090	△ 4.0	1.17	△ 0.11
2024. 1	106.2	2.6	268,410	△ 17.9	169.0	2.4	12,630	1.6	16,441	△ 1.0	1.22	△ 0.04
2	106.2	3.3	275,360	△ 38.9	166.0	3.8	13,092	2.2	16,773	1.7	1.22	△ 0.01
3	106.4	3.2	297,752	1.6	168.0	5.0	13,328	△ 1.7	16,196	△ 2.4	1.21	0.00
4	106.9	3.3	341,615	11.9	173.0	3.6	14,244	3.3	15,498	△ 2.6	1.17	△ 0.06
5	107.0	3.1			173.0	6.8						
資料出所	総務省						徳島労働局職業安定課					

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

摘要 年月	常用雇用指数 (産業計)		所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		外国人延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量	
	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	千人泊	前年比	千人泊	前年比	大鳴門橋 千台	前年比 %
2020年	100.0	2.0	100.0	△ 16.8	100.0	0.4	1,448.8	△ 43.6	20.0	△ 85.0	6,775	△ 28.6
2021年	102.8	2.8	115.8	15.8	104.3	4.3	1,599.6	10.4	9.6	△ 51.9	7,364	8.7
2022年	102.0	△ 0.8	119.7	3.4	100.9	△ 3.3	1,842.2	15.2	18.1	88.4	8,930	21.3
2023年	104.2	2.2	106.0	△ 11.4	102.1	1.2	2,259.0	22.6	129.3	612.8	9,730	9.0
2023. 2	103.8	2.3	113.8	△ 12.7	82.1	△ 2.4	152.5	62.1	4.3	1,695.8	640	31.9
3	102.9	2.2	118.3	△ 12.9	86.8	0.6	225.1	62.2	12.3	2,765.1	846	23.0
4	103.4	1.9	115.6	△ 13.1	85.3	△ 0.5	178.0	25.6	15.0	1,878.9	755	9.8
5	103.8	1.9	97.2	△ 15.9	84.6	△ 1.6	226.6	48.5	10.7	786.0	893	9.3
6	104.2	2.7	102.8	△ 7.4	138.6	8.9	184.7	44.8	8.1	678.8	679	4.6
7	105.0	2.3	104.6	△ 7.3	125.3	△ 0.2	167.4	△ 19.3	10.9	855.3	787	8.1
8	104.7	2.1	98.2	△ 9.3	88.0	1.9	240.9	△ 4.9	11.3	1,449.3	981	8.1
9	104.1	2.0	97.2	△ 15.3	85.6	1.3	196.3	49.8	10.6	1,028.7	811	20.3
10	104.8	2.0	101.8	△ 20.2	85.4	1.8	191.8	18.2	16.8	557.3	834	7.2
11	104.8	2.0	107.3	△ 9.3	87.0	2.6	192.6	11.0	17.0	269.5	835	12.0
12	105.3	2.5	113.8	△ 0.8	194.3	0.8	171.4	13.5	8.5	97.2	813	7.7
2024. 1	105.0	1.4	94.5	△ 6.3	85.8	4.1	160.7	22.0	6.4	66.1	770	9.8
2	103.7	0.3	86.2	△ 23.0	87.3	5.3	165.4	8.5	8.8	104.2	712	11.2
3	103.3	0.5	94.5	△ 18.3	89.9	3.0	226.7	0.7	19.6	59.4	860	1.6
4											787	4.2
5											870	△ 2.5
資料出所	徳島県統計課						国土交通省				本州四国連絡高速道路	

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。  
 (注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。  
 (注) 延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数は、2022.12までは確定値、2023.1以降は第2次速報値。  
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。

摘要 年月	航空輸送状況 (国内線)				金融関連			企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	旅客		貨物		実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	旅客数 人	前年比 %	貨物量 トン	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 年利%	件	百万円	%	件	百万円	%
2020年	259,876	△ 77.1	746	△ 67.7	6.7	5.2	1.163	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	397,599	53.0	841	12.7	3.2	2.7	1.116	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2022年	839,629	111.2	972	15.4	0.5	2.2	1.074	32	7,344	18.2	137	934	63.4
2023年	1,054,468	25.6	1,080	11.2	0.1	1.5	1.040	37	3,278	△ 55.4	190	1,662	78.1
2023. 2	69,153	226.6	61	3.5	1.4	2.1	1.072	2	300	△ 72.5	5	40	△ 3.8
3	90,894	115.0	69	8.2	1.6	1.9	1.072	2	80	△ 96.7	13	57	77.3
4	73,296	59.4	99	24.1	0.7	1.9	1.067	3	140	68.7	14	45	△ 46.2
5	96,881	59.2	70	12.5	0.3	1.2	1.062	5	605	△ 43.8	16	91	△ 50.9
6	91,754	63.9	102	30.6	△ 0.0	0.9	1.058	2	65	550.0	14	285	102.3
7	82,037	27.4	110	8.2	△ 0.3	0.5	1.054	4	336	△ 64.3	20	246	154.1
8	105,001	30.4	119	35.6	△ 0.1	0.3	1.053	2	40	△ 84.7	24	194	4,860.3
9	81,003	31.1	89	8.7	△ 0.0	1.0	1.050	4	730	702.2	13	41	△ 27.8
10	90,917	18.8	76	△ 7.1	△ 0.6	0.7	1.049	4	293	337.3	13	109	629.0
11	99,870	15.6	83	1.3	0.2	1.0	1.045	1	130	△ 89.3	14	123	△ 10.2
12	88,117	7.8	100	△ 4.4	0.1	1.5	1.040	3	70	600.0	9	83	8.3
2024. 1	72,073	9.6	69	△ 14.7	0.3	1.6	1.039	3	70	△ 85.7	7	38	△ 9.2
2	77,814	12.5	80	31.3	0.2	1.9	1.035	1	20	△ 93.3	27	264	562.6
3	95,705	5.3	83	19.4	△ 0.3	2.5	1.040	8	453	466.3	19	144	151.5
4	75,802	3.4	84	△ 15.6	0.6	1.8		2	115	△ 17.9	27	244	445.5
5								6	705	16.5	28	222	145.3
資料出所	国土交通省 大阪航空局				日本銀行			東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 航空輸送状況は年度。2021.3までは確定値、2022.4以降は速報値。  
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。  
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。  
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。  
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。  
 (注) 保証協会代位弁済は年度。